

愛媛銀行健康保険組合 平成29年度決算報告

7月25日開催の第138回健保組合会において、平成29年度収入支出決算内容及び決算残金処分が承認可決されましたのでご報告いたします。

一般勘定における収入支出差引額は、総収入金額が前年度比85,058千円増加の1,210,903千円、総支出金額が前年度比59,378千円増加の1,057,012千円となり、前年度比25,680千円増加の153,891千円となりました。

保険料収入は、年間総標準賞与額が31,433千円減少しましたが、年間平均被保険者数25名増加、平均標準報酬月額987円増加したことにより、合計で5,862千円増加の1,000,748千円となりました。

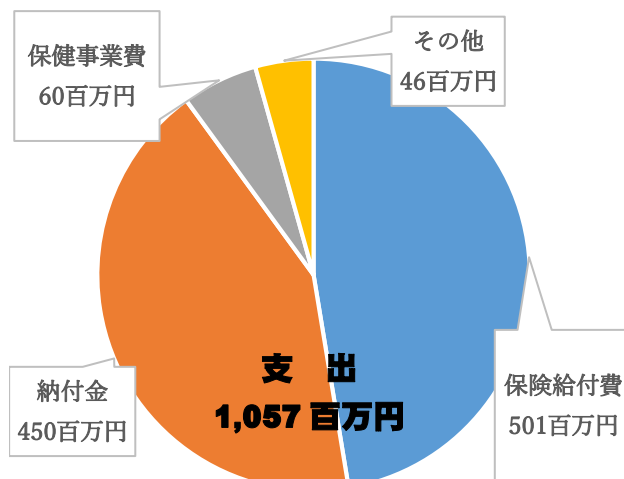
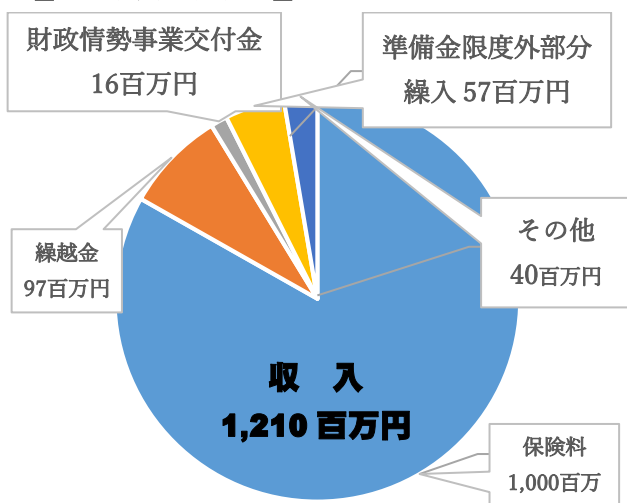
支出面においては、保険給付費で3,204千円減少の501,607千円となりました。これは、療養給付費15,871千円、高齢者療養給付費1,604千円の減少が主な要因です。納付金においては、合計で70,858千円増加の450,410千円となりました。

以上の結果、本年度の経常収入差引額は、前年度より58,913千円悪化の、36,989千円の赤字決算となりました。

本年度の決算残金153,891千円の処分は、別途積立金へ25,377千円、次年度繰越金へ128,483千円、財政調整事業繰越金へ31千円としました。

介護勘定の決算状況は、収入決算額は98,457千円、支出決算額は90,659千円となり、収支残金7,798千円の処分は、全額を次年度繰越金としました。

【一般勘定】



【介護勘定】

